

## 福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（1月）

留学先：東亜大学校

氏名：福島亜矢子

### 【はじめに】

2017年になりました。初めて韓国で新年を迎えたわけですが、韓国は旧暦を用いるため、お正月休みも1月下旬までお預けです…。語学堂の授業も暦通りの2日から行われました。さて、今月の報告書では語学堂の中間考査や文化体験の授業、韓国の年末年始について報告します。

### 【中間考査】

新年早々の1月5・6日に中間考査がありました。1日目はこれまで通りライティングとスピーキングの試験でしたが、今回から2日目の科目の順番と時間に変更がありました。これまでは語彙文法・リーディング・リスニングの順だったのですが、リーディングが先になり、語彙文法は50分から40分に短縮されました。朝9時から試験なので、今までは語彙文法の時間がウォーミングアップのような感覚だったのですが、朝一番から大量の文章を読まなければならなくなったので、ちょっと大変でした。また、リーディングの試験が中級1と比べて難易度がぐんと上がったように感じました。期末試験に向けて、リーディングの問題を重点的に解いていかなければと思いました。

### 【韓国の文化を体験】

新年を控えた12月の下旬に学校で韓国のお正月遊びを体験する時間がありました。韓国でも凧揚げをするのですが、今回は凧作りと、すごろくのような「ユンノリ」を体験しました。凧は日本のものと少し異なっていて、真ん中が丸く空いているのが特徴的でした。ユンノリはサイコロの代わりに4本のユッという木の棒（写真参考）を投げ、落ちたときの面の向きに応じてコマを進めていくというものです。本来は1人で4本投げるのですが、今回はユッが大きく4人で投げたため、各クラスのチームワークが試されて面白かったです。また、この日はクリスマス前ということで、クラスでプレゼント交換もしました。1人5000ウォン（約500円）までという予算でしたが、少ない予算の中でそれぞれが個性的なプレゼントを用意していて、プレゼントからクラスメイトの性格が垣間見えたような気がします。



### 【韓国の年末年始】

冒頭で書いたようにお正月はまだありませんが、年末年始ということには変わりなく、テレビでは歌謡祭や芸能・演技大賞といった番組が放送されたり、デパートやマート等でも年末年始のセールが行われていました。しかし、旧正月を控えているからか、盛り上がりは日本より欠けているように感じました。

今年が1月1日が日曜日だったこともあり、せっかく1月1日に韓国にいるのだから何かしたいと思い、初日の出を見に行くことにしました。朝早くにバスと地下鉄で海まで向かったのですが、地下鉄はすでにたくさんの人で驚きました。また、韓国では初日の出もイベントのようで、司会者がいたり、舞台では声楽家が歌を歌ったりと、想像していたものとは違ってこれにも驚きました。聞いたところによると、去年は非常に寒く、布団のようなものを準備してきた人もいたとのことで、防寒対策を万全にして行ったのですが、今年は凍えるほど寒くはなく、日が出るまでの1時間もあっという間に過ぎていきました。韓国では、初日の出が見えると同時に願い事を書いた風船を飛ばすことが多いのですが、私も風船を飛ばしてきました。今年も1年良い年にしたいと思います。ではまた来月の報告書で。

